2024年 ふくやま書道美術館催物案内 1月

日	曜
1	月
2	火
3	水
4	木
5	金
6	土
7	日
8	月
9	火
10	水
11	木
12	金
13	土
14	日
15	月
16	火
17	水
18	木
19	金
20	土
21	日
22	月
23	火
24	水
25	木
26	金
27	土
28	日
29	月
30	火
31	水

常設展示室・展示室

冬の所蔵品展Ⅰ

「ベストセレクション －必見！日中書の名品」

特集　生誕180年記念 呉昌碩と朋友との結びつき

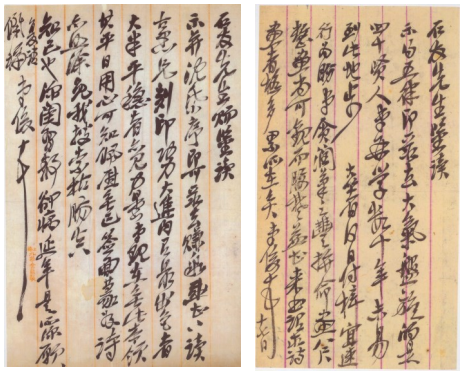
会期：2023年12月21日(木)～2024年2月12日(月・休)

休館日：月曜休館
※ただし1/8(月・祝)、2/12(月・休)は開館。12/28(木)～1/1(月・祝)は年末年始の休館。
1/9(火)は休館。1/23(火)は展示替えのため休館。
会　場：常設展示室・展示室

展覧会内容

「第19回ふくやま書道美術館臨書展」に合わせ、『臨書テキスト』に掲載されている古筆手鑑《あし邊》や張瑞図、王鐸などの作品を含め、ふくやま書道美術館所蔵の名品を展観します。臨書の原本を実際に見ることで、鑑賞と制作の双方から作品についてより深く味わってもらうことが目的です。

また、2024年は「清朝最後の文人」とも称される呉昌碩の生誕180年にあたります。呉昌碩は安吉（浙江省）出身で、生涯にわたり、古代文字である石鼓文を温習し、古拙な味わいを書画篆刻に結実させました。特集展示では、ふくやま書道美術館所蔵の栗原コレクションの中から、呉昌碩の名品を中心とし、交わりを結んだ朋友たちの作品もあわせて紹介します。清末から中華民国時代にかけて上海の地で花開いた書画表現の広がりをご堪能ください。



呉昌碩《尺牘(沈石友あて)》

多目的室

ETOをかく 2024 新春展

２０２４年の干支は「辰」（たつ）！
辰・龍を，筆でかいた作品を展示します！

2023年の年末に募集した、2024年新春の干支「辰」をはがきサイズの紙にかいた作品(文字や絵)を、ふくやま美術館2階多目的室を会場として、応募作品すべてを展示しております！ETO展の入館料は無料です。

会期：1月2日(火)～1月14日(日)
会場：ふくやま美術館　２階多目的室
開館時間：午前9時30分～午後5時まで
休館日：１月9日(火)

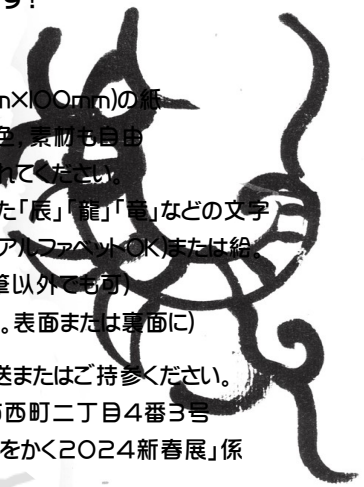
第19回 臨書展

会期：1月24日(水)～2月12日(月・休)
※月曜休館　ただし、2/12(月・休)は開館。

学生たちが書を学ぶために、数々の古典の中から臨書(見て書く)した作品を展示します。

まだ間に合う!ETO展作品募集中

２０２４年の干支「辰」(たつ)をはがきサイズの紙にかいた作品を募集中です!締め切りは２０２３年１２月２４日(日)まで!…ですが、展覧会会期中も当館到着作品は随時追加展示します!



応募について

応募規定　・はがきサイズ(148mm×100mm)の紙
　　＊タテヨコ自由。紙の色、素材も自由
　　・作品に次の3点を入れてください。
　　①筆(筆ペン可)でかいた「辰」「龍」「竜」などの文字
　　(ひらがなやカタカナ、アルファベットOKまたは絵)
　　②2024年の抱負(筆以外でも可)
　　③名前(筆以外でも可。表面または裏面に)

応募方法　・次の応募先まで郵送またはご持参ください。
〈応募先〉720-0067　福山市西町二丁目4番3号
ふくやま書道美術館「ETOをかく2024新春展」係

龍が高く雲の上に登るような力作お待ちしております☆

所蔵品展観覧料

一　般	１５０円　（１２０円）
高校生以下無料	

※(　)内は有料20名以上の団体料金

次の方は観覧料が**無料**です
- ■社会福祉施設に入所されている方
- ■福山市・府中市・神石高原町に住所を有する65歳以上の方（運転免許証やマイナンバーカードなど、住所・年齢が確認できるものが必要）
- ■身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持参する方、及びその介護者1名

※開館時間は午前9時３０分から午後5時までです。
※月曜日【　　】の日】は休館日です。

FUKUYAMA MUSEUM OF CALLIGRAPHY
ふくやま書道美術館
〒720-0067　福山市西町二丁目4番3号
JR福山駅福山城口(北口)から西へ約400m　TEL 084-925-9222
Webページ　www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-syodo/
電子メール　syodo@city.fukuyama.hiroshima.jp